

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	1,447,072,423	【流動負債】	1,078,743,687
現金・預金	181,899,879	買掛金	3,797,489
未収運賃	26,870,753	短期借入金	0
未収金	1,109,866,907	未払金	1,059,814,072
商品及び貯蔵品	38,272,873	未払法人税等	7,456,600
仮払金	89,898,754	預り連絡運賃	296,570
その他の流動資産	263,257	預り金	1,675,606
		前受金	0
【固定資産】	35,766,652	前受運賃	5,503,350
鉄道事業固定資産	29,551,439	仮受金	0
(有形固定資産)	29,551,439	その他の流動負債	200,000
土地	3	【固定負債】	123,680,504
建物・建物附属設備	9,162,202	退職給付引当金	123,680,504
構築物	2,321,251	負債合計	1,202,424,191
車両	5,842,706	(純資産の部)	
機械装置	4,087,768	株主資本	
工具・器具・備品	6,721,452	資本金	306,000,000
運搬具	10	繰越利益剰余金	△ 15,558,766
建設仮勘定	0		
一括償却資産	1,416,047	純資産合計	290,441,234
(無形固定資産)	2,347,213		
(投資等)	3,868,000		
投資その他の資産	3,868,000		
【繰延資産】	10,026,350		
資産合計	1,492,865,425	負債・純資産合計	1,492,865,425

損益計算書

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
営業収益		
鉄道事業	386,524,732	
関連事業	43,716,696	430,241,428
営業費用		
鉄道事業	1,037,987,155	
関連事業	37,503,716	
固定資産税	49,392,700	1,124,883,571
営業利益		△ 694,642,143
営業外収益		
受取利息及び配当金	794	
その他の収益	7,153,200	
雑収入	20,280,758	27,434,752
営業外費用		
支払利息	0	
雑損失	3,824	3,824
経常利益		△ 667,211,215
特別利益		
受取補助金	1,554,488,837	
		1,554,488,837
特別損失		
固定資産圧縮損	849,302,153	
		849,302,153
税引前当期純利益		37,975,469
法人税・住民税及び事業税		11,197,300
当期純利益		26,778,169

株主資本等変動計算書

自 2023年4月1日

至 2024年3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資 本 金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金		
		繰越利益剰余金	合 計		
2023年4月1日残高	306,000,000	△ 42,336,935	△ 42,336,935	263,663,065	263,663,065
事業年度中の変動額	0	0	0	0	0
当期純利益	0	26,778,169	26,778,169	26,778,169	26,778,169
事業年度中の変動額合計	0	26,778,169	26,778,169	26,778,169	26,778,169
2024年3月31日残高	306,000,000	△ 15,558,766	△ 15,558,766	290,441,234	290,441,234

個別注記表

2023年4月1日から
2024年3月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
商品及び貯蔵品は、最終仕入原価方法を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産
定額法を採用しています。ただし、鉄道事業固定資産のうち取替資産については取替法を採用しております。
無形固定資産
定額法を採用しています。
- (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
補助金の会計処理
橋りょう・トンネル及び軌道・車両の老朽化対策に伴う改修工事を行うにあたり、鉄道安全輸送整備事業補助として、国土交通省と岩手県並びに沿線市町村から補助金を受けています。これらの補助金事業は、当該固定資産の取得価格から直接減額しています。

II. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額
279,136,003円
- (2) 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税抜経理方式を採用しています。

Ⅲ. 損益計算書に関する注記

(1) 鉄道事業営業収益の内訳は次のとおりです。

旅客運輸収入	335,704,202円
運輸雑収入	50,820,530円
計	386,524,732円

(2) 鉄道事業営業費の内訳は次のとおりです。

運送費	964,691,450円
案内宣伝費	6,440,070円
厚生福利施設費	0円
一般管理費	57,747,129円
減価償却費	9,108,506円
計	1,037,987,155円
固定資産税	49,392,700円

(3) 関連事業の取扱額及び収益額・営業経費は次のとおりです。

旅行業収益	6,866,102円
(取扱額 24,242,543円 - 旅行諸費用 17,376,441円)	
物販業収益	23,351,857円
(売上高 76,226,934円 - 売上原価 52,875,077円)	
その他の収益	13,498,737円
収益計	43,716,696円
営業経費計	37,503,716円

(4) 国、岩手県及び沿線市町村等から次のとおり支援を受けています。

① 安全輸送整備事業費補助金（地域鉄道公共交通維持改善事業）

令和5年度鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金

312,671,475円

② 三陸鉄道運営費補助（設備維持補助金）

平成31年1月国土交通大臣の認定による「鉄道事業再構築事業」に基づき、整備保有に係る経費を岩手県及び沿線市町村より支援を受けました。

301,030,000円

③ 三陸鉄道運営費補助（人材確保支援）

人材の確保、定着に資する賞与又は一時金等の支給に要する経費を、岩手県及び沿線市町村より支援を受けました。

15,000,000円

④ 三陸鉄道経営移管交付金

岩手県より、平成 31 年 3 月に旧 J R 山田線（宮古～釜石間）の経営移管を受け、今年度整備保有に係る経費に対し支援を受けました。

1 9 1, 2 8 2, 6 1 8 円

⑤ 三陸鉄道運行支援交付金

岩手県より、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している中で、感染防止対策を講じながら安全かつ安定した運行の維持・確保を図るために支援を受けました。

1 8 0, 0 0 0, 0 0 0 円

⑥ 令和 4 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金

国より、公共交通のデジタル化・システム化・グリーン化のためのシステムの導入や感染症対策を行った車両の実証運行に係る経費に対し支援を受けました。

2 8, 6 9 8, 5 4 4 円

⑦ インバウンドプロモーション支援事業補助金

岩手県より、国外で行う外国人観光客の誘致のためのプロモーション活動に係る経費に対し支援を受けました。

4 5 6, 0 0 0 円

⑧ 三陸鉄道 Web コンテンツバージョンアップ補助金

岩手県三陸鉄道強化促進協議会より、公共交通のデジタル化・システム化・グリーン化のためのシステムの導入に対し支援を受けました。

1, 3 7 5, 0 0 0 円

⑨ 宮古駅移動等円滑化施設整備事業費補助金

岩手県、宮古市及び国より、宮古駅ホームへのバリアフリー設備（エレベーター）の設置に対し支援を受けました。

5 2 3, 9 7 5, 2 0 0 円

⑩ トンネル・橋りょうの無償借り受け

固定資産税の軽減を図るためトンネル・橋りょうを沿線市町村に寄附し、当該資産を無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑪ 鉄道用地の無償借り受け

鉄道用地については、沿線市町村から無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑫ 鉄道施設の無償借り受け

会社が所有している車両・線路以外の鉄道事業用減価償却資産を沿線市町村に寄附し、当該資産を無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑬ 岩手県三陸鉄道強化促進協議会からの支援

地元利用の維持・促進及び貸切列車の利用促進のため、地元利用者及び旅行代理店扱いについて支援を受けました。

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式） 前期末株式数（発行済普通株式） 30,600 株

当期末株式数（発行済普通株式） 30,600 株

V. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 9,491円

(2) 1株当たりの当期純利益金額 875円